

株主・投資家の皆さまへ

OLC

株式会社 オリエンタルランド

株主通信

【証券コード 4661】

2008年春夏号

年2回発行

CONTENTS

2007年度の業績概況

- ハイライト 1
- ハイライト 事業セグメント別 3
- 連結決算レポート 5

今後の成長戦略

- トップメッセージ 7
- 2008年度通期予想 8
- 特集:東京ディズニーリゾート 25th アニバーサリー 9

イベントカレンダー

11

OLC フォーラム

13

会社情報

14

株式情報

14

株主の皆さまへのお知らせ

14

株主優待のお知らせ

15

諸手続メモ

15





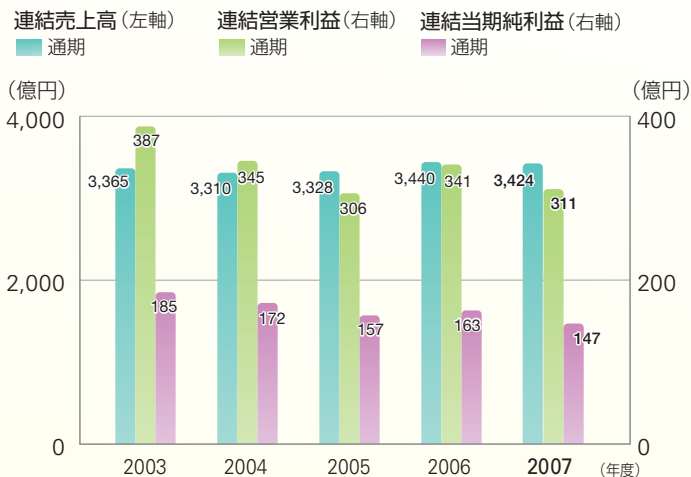
**東京ディズニーシー5周年の翌年であったことによる
入園者数の減少と、税制改正に伴う減価償却費の増加
などにより、2007年度の連結業績は減収減益となりました。**

テーマパーク事業において、ゲスト1人当たり売上高は増加したものの、東京ディズニーシー5周年の翌年であったことなどから入園者数は減少となりました。また、税制改正に伴う減価償却費の増加や東京ディズニーリゾート25周年先行費用により、営業費用が増加しました。これらの結果、2007年度の連結売上高は3,424億円(前年度比0.5%減)、営業利益は311億円(同8.7%減)、経常利益は275億円(同8.9%減)、当期純利益は147億円(同9.7%減)となりました。



「カリブの海賊」

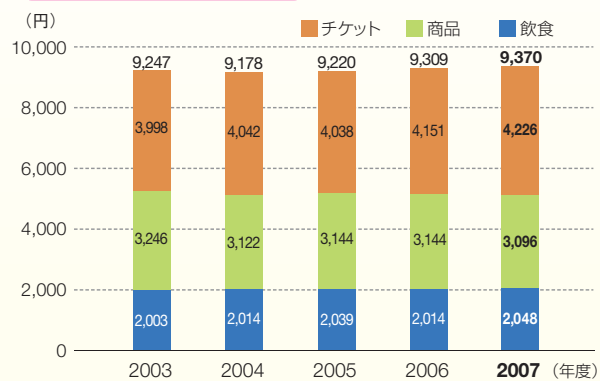
連結売上高・連結営業利益・連結当期純利益



テーマパーク合計年間入園者数の推移



ゲスト1人当たり売上高



東京ディズニーランド「ディズニー・ハロウィーン」



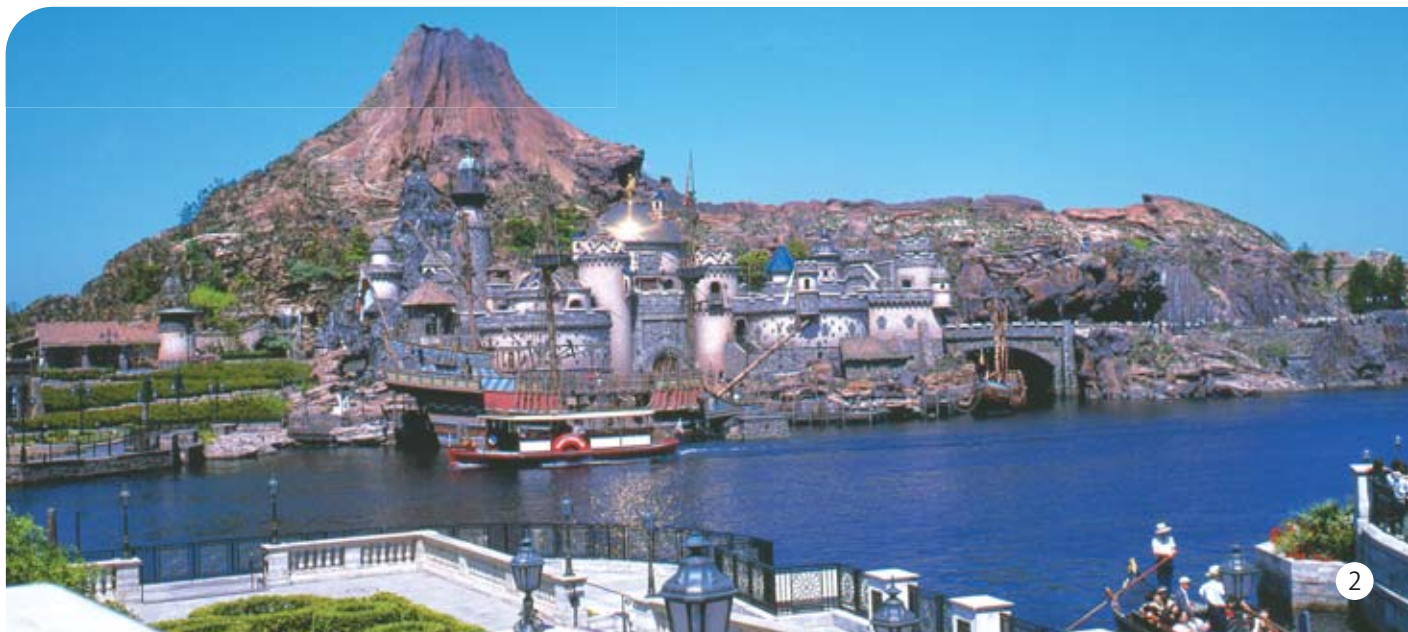
東京ディズニーシー「タワー・オブ・テラー」



東京ディズニーランド「シンデレラプレーション: ライツ・オブ・ロマンス・グランドフィナーレ!」



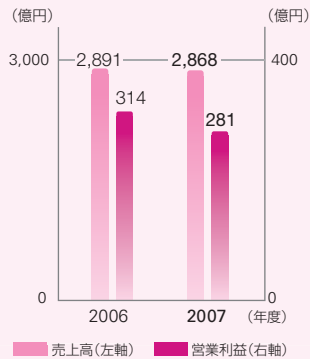
東京ディズニーシー「ハーバーサイド・クリスマス」



テーマパーク事業 主な施設:東京ディズニーランド、東京ディズニーシー、東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ

入園者数の減少による減収に加え、税制改正に伴う減価償却費の増加や東京ディズニーリゾート25周年先行費用などにより、減益となりました。

売上高・営業利益



「タワー・オブ・テラー」

【売上高】2,868億円(前年度比0.8%減)

東京ディズニーランドでは、昨年7月に行われたアトラクション「カリブの海賊」のリニューアルオープンや、それにあわせたウォータープログラム「ウェット&ワイルド・パイレーツナイト」に加え、季節にあわせたさまざまなイベントを展開し、本年1月には「シンデレラブレーション:ライツ・オブ・ロマンス・グランドフィナーレ!」などを開催しました。東京ディズニーシーでは、2006年度にオープンした新アトラクション「タワー・オブ・テラー」が引き続き好評頂いたほか、「ハーバーサイド・クリスマス」などさまざまなスペシャルイベントを開催しました。しかしながら、過去最高の入園者数を記録した東京ディズニーシー5周年の翌年であることなどから、2つのテーマパークの合計入園者数は2,542万人(前年度比1.5%減)となりました。一方で、テーマパークのゲスト1人当たり売上高は、2006年9月に実施したチケット料金の改定によるチケット収入の増加や、飲食販売収入の好調などにより、9,370円(同0.7%増)となりました。

東京ディズニーシー・ホテルミラコスタでは、東京ディズニーシーのスペシャルイベントと連動したプログラムなどを実施しましたが、本年1月から3月にかけて全面的なリニューアルを実施したため、客室稼働率は約90%となりました。



「ウェット&ワイルド・パイレーツナイト」

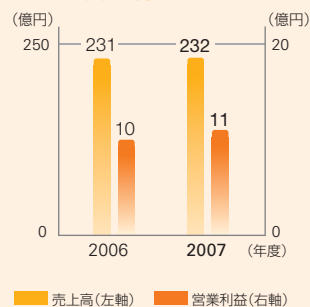
【営業利益】281億円(同10.5%減)

税制改正に伴う減価償却費の増加や、東京ディズニーリゾート25周年先行費用に加え、東京ディズニーシー・ホテルミラコスタの全面リニューアル費用が発生したことなどにより、営業利益は減少しました。

複合型商業施設事業 主な施設:イクスピアリ、ディズニーアンバサダーホテル

2006年度に発生したディズニーアンバサダーホテルの全面リニューアル費用が2007年度は発生しなかったことなどにより、増益となりました。

売上高・営業利益

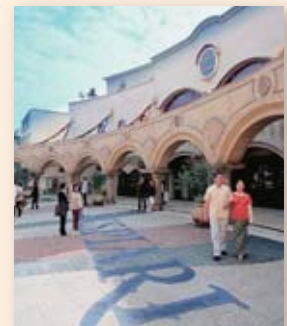


【売上高】232億円(同0.4%増)

イクスピアリでは、例年ご好評頂いている「イクスピアリ・ハロウィーン」など、季節にあわせたイクスピアリならではのイベントを展開したほか、新店舗の導入や既存店舗のリニューアルを実施しました。ディズニーアンバサダーホテルでは、東京ディズニーランドのスペシャルイベントと連動したイベントを展開したことに加え、2006年度に全面的なリニューアルを実施したことから、客室稼働率は90%台前半となりました。

【営業利益】11億円(同11.1%増)

ディズニーアンバサダーホテルの全面リニューアル費用が発生した2006年度と比較して、営業利益は増加しました。



「イクスピアリ」



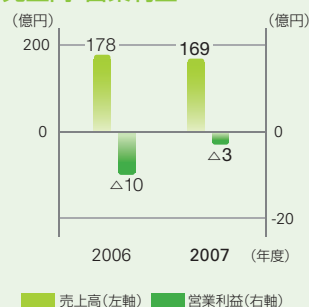
「ディズニーアンバサダーホテル」



リテイル事業 主な施設: ディズニーストア

減収となったものの、費用構造改革に努めた結果、営業損失は改善しました。

売上高・営業利益



【売上高】169億円(同5.3%減)

ディズニーストアでは、オープン15周年記念商品やディズニー映画の公開にあわせた関連商品を展開したほか、ロイヤルカスタマープログラム「ファンタミリア」の会員向けキャンペーンを充実させ、購買促進を強化しましたが、消費者マインド悪化という環境変化の中、客数の減少傾向が続き、売上高は減少しました。

【営業損失】3億円(同7億円の改善)

2006年度より実施している費用構造改革により、店舗賃料、物流費、本社オフィス賃料、人件費などが低減しました。また、2007年度は不採算店舗2店舗を閉店し、店舗収益構造の改善を進めました。その結果、営業損失は改善しました。

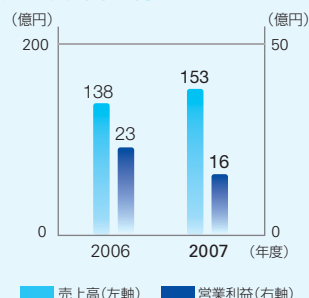


「ディズニーストア 船橋ららぽーとTOKYO-BAY店」

その他の事業 主な施設: パーム&ファウンテンテラスホテル、ディズニーリゾートライン

増収となったものの、新規施設の開業前準備費用などが発生し、減益となりました。

売上高・営業利益



【売上高】153億円(同10.8%増)

パーム&ファウンテンテラスホテルでは、引き続き、積極的な宣伝活動やオリジナルパッケージの販売などさまざまな施策を実施し、客室稼働率は2006年度同様80%台前半となりました。ディズニーリゾートラインでは、昨年4月に運賃改定を行ったことにより売上高は増加しました。

【営業利益】16億円(同28.8%減)

売上高が増加した一方、新たにオープンする東京ディズニーランドホテルやシルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京の開業前準備費用や、映画関連費用などを計上したため、営業利益は減少しました。



「パーム&ファウンテンテラスホテル」



「ディズニーリゾートライン」

2007年度の業績概況 連結決算レポート

Point 1 売上高

テーマパーク事業では、ゲスト1人当たり売上高は増加したものの、入園者数は減少しました。その結果、その他の事業では増収となったものの、売上高は前年度比0.5%減となりました。

Point 2 営業利益

売上高の減少に加えて、テーマパーク事業において税制改正に伴う減価償却費の増加や東京ディズニーリゾート25周年先行費用などにより、営業利益は前年度比8.7%減となりました。

Point 3 当期純利益

経常利益が減少したことに加えて、キャンプ・ネポスの営業終了決定に伴う減損損失や、水耕栽培施設受注業者の倒産による貸倒損失・減損損失の計上など特別損失が発生したことなどにより、当期純利益は前年度比9.7%減となりました。

Point 4 現金及び現金同等物の 期末残高

営業活動によるキャッシュ・フローが減少したものの、2008年4月の第1回無担保社債(1,000億円)の償還に向けて、社債発行や長期借入れなどの財務活動によるキャッシュ・フローが増加したことにより、期首残高から510億円増加しました。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2006年度 (2006.4~2007.3)	2007年度 (2007.4~2008.3)	増減	増減比
① 売上高	344,082	342,421	△1,660	△0.5%
売上原価	276,855	277,873	1,018	0.4
売上総利益	67,226	64,547	△2,679	△4.0
販売費及び 一般管理費	33,116	33,403	287	0.9
② 営業利益	34,110	31,144	△2,966	△8.7
営業外収益	1,441	2,153	712	49.5
営業外費用	5,364	5,787	423	7.9
経常利益	30,187	27,510	△2,676	△8.9
特別利益	181	21	△159	△88.2
特別損失	1,505	2,057	551	36.6
税金等調整前 当期純利益	28,863	25,474	△3,388	△11.7
法人税、住民税 及び事業税	14,284	10,491	△3,792	△26.5
法人税等調整額	△1,738	247	1,986	—
少数株主利益	8	4	△4	△46.6
③ 当期純利益	16,309	14,730	△1,578	△9.7

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2006年度 (2006.4~2007.3)	2007年度 (2007.4~2008.3)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	66,503	57,718	△8,785
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,919	△59,575	8,344
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,038	52,874	88,912
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	6	2
現金及び現金同等物の増減額	△37,450	51,023	88,473
現金及び現金同等物の期首残高	84,328	46,878	△37,450
④ 現金及び現金同等物の期末残高	46,878	97,901	51,023



連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2006年度末 (2007.3.31)	2007年度末 (2008.3.31)	増減
資産の部			
流動資産	103,725	180,554	76,829
現金及び預金	25,393	52,403	27,009
有価証券	44,472	92,210	47,737
その他	33,859	35,940	2,081
固定資産	596,047	576,988	△19,059
有形固定資産	526,216	531,479	5,262
建物及び構築物	327,654	323,376	△4,277
機械装置及び運搬具	62,693	53,010	△9,682
土地	93,301	93,301	—
その他	42,567	61,790	19,223
無形固定資産	13,738	13,542	△195
投資その他の資産	56,092	31,966	△24,125
資産合計	699,772	757,542	57,770
負債の部			
流動負債	73,520	169,907	96,387
一年以内に償還する社債	—	100,000	100,000
その他	73,520	69,907	△3,612
固定負債	241,251	199,453	△41,797
社債	169,984	99,982	△70,001
長期借入金	50,000	80,000	30,000
その他	21,266	19,471	△1,795
負債合計	314,771	369,361	54,589
純資産の部			
株主資本	378,270	387,292	9,021
資本金	63,201	63,201	—
資本剰余金	111,403	111,403	—
利益剰余金	233,932	212,703	△21,228
自己株式	△30,265	△15	30,250
評価・換算差額等	6,588	743	△5,844
その他有価証券評価差額金	6,348	1,059	△5,288
繰延ヘッジ損益	240	△315	△555
少数株主持分	141	144	3
純資産合計	385,000	388,180	3,180
負債純資産合計	699,772	757,542	57,770

Point 5 流動資産

当年度末の流動資産残高は、2008年4月の第1回無担保社債(1,000億円)の償還に向けて、投資有価証券から有価証券への振り替えを行ったことや、現金及び預金が増加したことなどにより、前年度末比74.1%増となりました。

Point 6 固定資産

東京ディズニーリゾート各施設の減価償却が進んだ一方、東京ディズニーランドホテルなどの設備投資を行ったことなどから有形固定資産は増加しました。また、投資有価証券から有価証券への振り替えが発生したことなどにより、投資その他の資産が減少したことから、固定資産は前年度末比3.2%減となりました。

Point 7 負債合計

2008年4月の第1回無担保社債(1,000億円)の償還に向けて、社債発行や長期借入れを行ったことにより、負債合計は前年度末比17.3%増となりました。なお、当年度末の有利子負債残高は、前年度末比24.9%増の2,943億円となりました。

Point 8 純資産合計

当期純利益が増加したことにより、純資産合計は前年度末比0.8%増となり、自己資本比率は51.2%(同3.8ポイント減)となりました。なお、2007年6月に利益剰余金と相殺し、自己株式5百万株を消却しました。

(注) 掲載した連結財務諸表は、主要な項目を表示しています。また、連結損益計算書の増減比は単位未満を四捨五入、それ以外はすべて単位未満を切り捨てて表示しています。

東京ディズニーリゾートの魅力を 引き続き向上させ、利益成長と 更なる株主還元の実現を目指します。

株主・投資家の皆さま、こんにちは。

おかげさまをもちまして、本年4月に東京ディズニーリゾートは25周年を迎えることができました。これも一重に、ゲストや株主の皆さまをはじめ、あらゆる方々からのご支援があったからこそと思っております。心より御礼申し上げます。

中期経営計画「Innovate OLC 2010」(※下記で参照ください)の初年度である2007年度の連結業績は、入園者数の減少や税制改正に伴う減価償却費の増加などにより、2006年度と比較して減収減益となりました。

ただし、2008年度以降、中期経営計画の目標値の一つである「2010年度連結当期純利益270億円レベル」に向けて順調に増加していく予定です。また、もう一つの目標値である「連結配当性向35%以上」に基づき、2007年度の配当は年間60円(前年度より5円増配)に、2008年度の配当は年間65円(同5円増配)を予定しております。あわせて、500万株(発行済株式総数の5.26%)を上限とする自己株式取得枠を設定いたしました。今後も株主の皆さまへの直接的な利益還元を行ってまいります。

東京ディズニーリゾート25周年にあわせて、テーマパークの充実はもちろん、いよいよ「東京ディズニーランドホテル」、「シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京」のオープンを迎えます。東京ディズニーリゾートの更なる魅力の拡充に、引き続き全社をあげて取り組んでまいります。これからもOLCグループにご注目くださいますようお願い申し上げます。

2008年7月

代表取締役社長(兼) COO

福島 祥郎

中期経営計画 **Innovate OLC 2010** 2007年度～2010年度

～“涙が出るくらい”の感動を創造し続けます～

<基本方針>

コア事業
(東京ディズニーリゾート)
の更なる強化

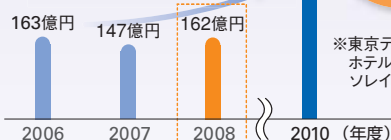
新たな成長基盤の確立

OLCグループ価値の向上

目標値

■ 利益成長

減価償却費の減少
開業前準備費用の減少
2つの新規施設※の利益貢献



2010年度
連結当期純利益
270億円
レベル

※東京ディズニーランド
ホテル/シルク・ドゥ・
ソレイユ シアター東京

■ 株主還元(配当)

1株当たり
年間配当額

55円

60円

65円

5円増配

2006

2007

2008

2010 (年度)

2007年度より
連結配当性向
35%以上
(2010年度配当額:
100円レベル*)

※前提: 連結当期
純利益270億円
レベル

2008年度通期予想

東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーを迎える2008年度の連結業績予想は、右記の通りとなります。

売上高は、東京ディズニーランドホテルおよびシルク・ドゥ・ソレイユシアター東京の開業やテーマパーク入園者数の増加などにより、増収を見込んでいます。しかしながら、営業利益は、税制改正などにより減価償却費が増加することや、2つの新規施設の開業前準備費用といった特殊な費用が増加することなどから、減益を見込んでいます。

ただし、当期純利益は、営業外費用および特別損失の減少により増益を見込んでいます。

※ 2008年度より、セグメントを変更します。新たにオープンする東京ディズニーランドホテルをはじめとし、すべてのホテルを集約して「ホテル事業」セグメントを新設しました。これに伴い「複合型商業施設事業」は廃止し、イクスピアリは「その他の事業」に含めることとしました。

2008年度連結業績予想

(2008年4月1日～2009年3月31日)

(単位：億円)

	2007年度実績	2008年度予想	増減率(%)
売上高	3,424	3,642	6.4
営業利益	311	284	△8.8
経常利益	275	266	△3.0
当期純利益	147	162	10.1

テーマパーク事業 主な施設：東京ディズニーランド、東京ディズニーシー

【売上高】 2,783億円(前年度比2.0%増)

年間を通じて東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーを展開します。2つのテーマパークの合計入園者数は、過去最高レベルの2,580万人(同1.5%増)を見込み、テーマパークのゲスト1人当たり売上高についても、9,380円(同0.1%増)を見込んでいます。

【営業利益】 251億円(同4.6%減)

2008年3月に実施した時給改定に伴う準社員人件費の増加に加え、2008年度も税制改正に伴い減価償却費が増加することなどから、営業利益は減少する見込みです。

ホテル事業 主な施設：東京ディズニーランドホテル、東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ、ディズニーアンバサダーホテル、パーム&ファウンテンテラスホテル

【売上高】 436億円(同31.4%増)

2008年7月に開業する東京ディズニーランドホテルを含め、3つのディズニーホテルでは、東京ディズニーリゾート25周年にちなんだイベントの実施やスペシャルメニューの提供など、さまざまなプログラムを展開していきます。

【営業利益】 45億円(同23.4%減)

東京ディズニーランドホテルの開業前準備費用の増加により、減益の見込みです。なお、開業前準備費用を除くと、東京ディズニーランドホテルは、初年度より黒字の見込みです。

リテイル事業 主な施設：ディズニーストア

【売上高】 176億円(同4.3%増)

ディズニーストアでは、ステッチを特集した「Ohana Village」をはじめ、ディズニーの世界観を演出した魅力的な売場づくりを行い、来店客数の増加を目指します。また、新たな販売チャネルであるディズニーストア独自のオンラインショッピングサイトを活用した販売を強化します。

なお、不採算店舗の閉店と新規店舗の出店を行い、2009年3月末までに3店舗増加の予定です。

【営業利益】 0.4億円(同3億円の損失の改善)

商品原価率の改善など引き続き費用を抑制することにより、黒字化を目指します。なお、2010年度には営業利益率4%を目指しています。

その他の事業 主な施設：イクスピアリ、シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京、ディズニーリゾートライン

【売上高】 246億円(同26.6%増)

イクスピアリでは、東京ディズニーリゾート25周年に連動したプログラムをはじめ、各種イベントを展開します。また、ゲストのニーズにあわせてテナントの入れ替えを行っていきます。

シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京は、2008年8月15日よりトライアウト公演を行い、10月1日にグランドオープンを迎えます。

【営業損失】 16億円(同10億円の増)

シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京の開業前準備費用の増加などにより、営業損失は増加する見込みです。

夢よ、ひらけ。

「東京ディズニーランド」が開園してから四半世紀。
2008年4月からの1年間、“夢よ、ひらけ。”
を合言葉に、リゾートのすべての施設が一つになって、
この25周年を盛大にお祝いをします。



東京ディズニーリゾート25年間のあゆみ

年	東京ディズニーリゾート	社会・世相
1983	「東京ディズニーランド」グランドオープン	NHK「おしん」スタート 女性誌創刊ラッシュ
1988	「東京ディズニーランド」開園5周年	青函トンネル開通 JR京葉線舞浜駅開業
1993	「東京ディズニーランド」開園10周年	サッカーJリーグ開業 ナタデココブーム
1998	「東京ディズニーランド」開園15周年	郵便番号7桁制実施 長野冬季オリンピック
2000	7月「ディズニーアンバサダーホテル」オープン 7月「イクスピアリ」オープン	ハッピーマンデー開始 ミレニアム
2001	3月「ボン・ヴォヤージュ」オープン 7月「ディズニーリゾートライン」開業 9月「東京ディズニーシー」グランドオープン 9月「東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ」オープン	21世紀
2006	「東京ディズニーシー」開園5周年 2パーク合計で4億人目のゲスト来園	トリノ冬季オリンピック イナバウアー
2008	「東京ディズニーリゾート」25周年 7月「東京ディズニーランドホテル」オープン 10月「シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京」オープン	

1983年4月15日、“夢と魔法の王国”「東京ディズニーランド」がグランドオープンしました。開園1年目より約1,000万人のゲストをお迎えすることができ、その後も新しいテーマランドやアトラクション、エンターテイメントを次々と導入することで、さらに多くのゲストにご来園頂くこととなりました。1993年度からは、年間を通じて行う本格的な周年イベントも開始しました。なお、1998年度に東京ディズニーランドとしては過去最高となる1,746万人の入園者数を記録しました。



東京ディズニーランド
オープン前広告ポスター



東京ディズニーランド開園当日

“テーマパークからテーマリゾートへ”。2000年には「ディズニーアンバサダーホテル」、「イクスピアリ」がオープン、2001年には「ディズニーリゾートライン」や「東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ」、そして世界初となる海をテーマとしたディズニーテーマパーク“冒険とイマジネーションの海”「東京ディズニーシー」がグランドオープンしました。これまでにない新しい魅力が加わり「東京ディズニーリゾート」となったことで、ご来訪頂けるゲストも格段と増加しました。2006年度には、2つのテーマパーク合計で過去最高となる2,582万人、1983年からの累計で4億人の入園者数を記録しています。1983年から25年間、多くのゲストに支えられて、テーマパーク「東京ディズニーランド」から世界でも類を見ない一大テーマリゾート「東京ディズニーリゾート」へと大きく成長しました。

創り手の思い

東京ディズニーランドグランドオープンの1983年4月15日の朝は、私にとって生涯忘れられない、最も感動的な瞬間でした。あの朝に見た、ゲストお一人お一人のキラキラと輝く眼は、今でも鮮明に思い出ことができます。

1970年に入社してから38年、その半分以上を私はパークとともに歩んできました。東京ディズニーランドはもちろん、2001年の東京ディズニーシーのグランドオープンにも、現場の第一線に立ち会うことができ、東京ディズニーリゾートの成長に常に携わってこられたことを幸せに感じています。

本年4月、東京ディズニーリゾートは25周年を迎えることができました。アメリカ発祥のディズニー・テーマパークを日本に根付かせ、ここまで成長させることができたのは、施設の魅力に加え、「おもてなし」や「気配り」といった日本人が最も大切にしている“心”を、着実にキャストのホスピタリティに反映し続けることができたからだと考えています。そしてなによりも、25年間に渡ってご支援頂いたゲストの皆さまのおかげだと考えており、東京ディズニーリゾートは、私どもキャストとゲストの皆さまとで一緒に育ててきたものと確信しています。

東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーでは、ゲストの皆さまへの感謝の気持ちをお伝えすると同時に、期待を超えるサービスを追求していきます。そして、多くのゲストの皆さまの“夢”をひらいていきたいと考えています。



代表取締役専務執行役員
テーマパーク統括本部長
砂山 起一

東京ディズニー
リゾート全体で
25周年を
お祝いをします。



東京ディズニーランド



東京ディズニーシー



ディズニーリゾートライン

東京ディズニーランドホテル

2008年7月8日グランドオープン



ディズニーリゾートラインの東京ディズニーランド・ステーションを挟んで、東京ディズニーランドの真正面に、「東京ディズニーランドホテル」が誕生します。ディズニーホテル最大のスケールを誇るこのホテルは、ウォルト・ディズニーが大切にしていた、ヴィクトリア朝様式の壮大で豪華な雰囲気。世界中のディズニーリゾートで育まれてきたこの伝統が、いま、ここに引き継がれます。

★ 宿泊などのお問い合わせ先は、12ページ下部をご覧ください。



705室の客室は、大人4名さまがそれぞれの空間で快適な時間をお過ごし頂けるタイプが中心となります。



小さな女の子専用のビューティーサロン「ビビディ・バビディ・ブティック」では、憧れのドレスやエレガントな髪型、メイクで素敵なプリンセスに変身できます。

※ 写真はアメリカのウォルト・ディズニー・ワールドのものです。

CIRQUE DU SOLEIL



WRITTEN AND DIRECTED BY FRANÇOIS GIRARD

Proudly Presented by



人生は冒険。そこに、詩が生まれる。

世界で一番新しいシルク・ドゥ・ソレイユ

「ZED(ゼッド)」

2008.10.1開幕



全世界が注目する、シルク・ドゥ・ソレイユの最新演目「ZED™(ゼッド)」のためにつくられた壮大なスケールの舞台を誇る常設劇場「シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京」がいよいよオープンします。この秋、世界で唯一、ここでしかみることのできない今年最高の感動をあなたへ。

チケット好評発売中

シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京 オフィシャルホームページ
<http://www.zed.co.jp> (PC/携帯電話共通)

お問い合わせ先
 0570-02-8666 (10:00~17:00 年末年始除く)

東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーでは、各ステージごとにさまざまな夢や感動をお届け

~6月

7月

8月

9月

ジュビレーション!

2008.4.15~

25周年の幕開けとともに、東京ディズニーリゾートの新たな夢をひらくパレード「ジュビレーション!」がスタートします! ディズニーの仲間たちが勢揃いして、ピュアなディズニーの世界を繰り広げます。



2ndステージ 2008.7.8~9.11

サマーナイトエンターテインメント

▶「スターライト・ドリームス」 2008.7.8~8.31

シンデレラ城を舞台に“火”や“水”などの特殊効果をふんだんに追加、ディズニーの“夢”の世界を再現する25周年ならではのファンタジックなプログラムです。

ウォータープログラム

▶「クール・ザ・ヒート」 2008.7.8~8.31

ポップな音楽にのってディズニーの仲間たちが水を撒き散らす涼しいエンターテインメント!

ウォータープログラム

▶「グーフィーのクールパニック」 2008.7.8~9.11

グーフィーの発明した雨雲リサイクルマシンが雨雲を回収しすぎて大暴走! パレードルートが大洪水に!!



「魅惑のチキルーム “アロハ・エ・コモ・マイ!”」

2008.7.25リニューアルオープン

ハワイの鳥たちが繰り広げる魅惑のショーに、あのいたずら好きのエイリアン「スティッチ」が登場! チキの神々やゲストを巻き込んでの、にぎやかなショーに!

オープニング 2008.4.15~7.7

▶「東京ディズニーシー・スプリングカーニバル」

2008.4.15~6.30

春の到来と25周年のはじまりを、たくさんの草花が華やかに彩る盛大なフラワーカーニバルでお祝します。色とりどりの衣装に身を包んだディズニーの仲間たちが勢揃い!



2ndステージ 2008.7.8~9.11

サマーナイトエンターテインメント

▶「ボンファイアーダンス」 2008.7.8~8.31

にぎやかな夏の夜祭りを楽しめるナイトエンターテインメント。

ウォータープログラム

▶「チップとデールのクールサービス」 2008.7.8~9.11

チップとデールが音楽やリズムにあわせて水を撒き、ゲストのみなさんに“涼”をサービス!

「フォートレス・エクスプロレーション“ザ・レオナルドチャレンジ”」

2008.7.8~

レオナルド・ダ・ヴィンチの指令や秘密の地図を手がかりに、フォートレスに隠された謎を解き明かす新規プログラム。

オープニング 2008.4.15~7.7

▶「ディズニーアートフェスティバル」

2008.4.15~8.31

25周年の合言葉、“夢よ、ひらけ。”をテーマに、ディズニーの世界をさまざまなアートで表現します。東京ディズニーリゾート内のいたるところで、アートの世界を体験できます。

2ndステージ 2008.7.8~9.11



東京ディズニーランドホテルオープン

2008.7.8

東京ディズニーリゾートで3番目となるディズニーホテルが誕生! ヴィクトリア朝様式のエレガントなデザインで統一され、ディズニーホテル最大のスケールを誇ります。

▶P.10

▶「ディズニーキッズ・サマーアドベンチャー」 2008.7.18~8.31

東京ディズニーリゾート内の各施設では、キッズのための楽しいプログラムを開催。夏休みの思い出づくりにぜひチャレンジ!!

東京ディズニーリゾート情報

東京ディズニーリゾート・オフィシャルホームページ

URL

www.tokyodisneyresort.co.jp

※インターネット対応携帯電話からご覧頂けます。
※トップページの画像などは随時更新されます。

お問い合わせ

東京ディズニーリゾート・インフォメーションセンター

総合案内 TEL: 0570-00-8632 (9:00~19:00)

音声情報サービス TEL: 0570-00-3932 (24時間)

宿泊などご予約

東京ディズニーリゾート総合予約センター

TEL: 045-683-3333

9:00~21:00 宿泊のご予約・宿泊に伴うレストランのご予約
10:00~21:00 レストランのご予約・予約全般のお問い合わせ
※8月1日より、受付終了時間が18:00に変更となります。
※東京ディズニーランドホテルの宿泊予約は右記の専用ダイヤルをご利用ください。

1年間を5つの期間(ステージ)に分け、 いたします。

10月

11月

12月

3rdステージ 2008.9.12~11.6

▶「ディズニー・ハロウィーン」★ 2008.9.12~10.31

仮装したディズニーの仲間といざ好みなおばけたちが仕掛ける、ハロウィーンパーティー! 25周年ならではの特別なハロウィーンをお楽しみに!



4thステージ 2008.11.7~2009.1.18

▶「クリスマス・ファンタジー」★ 2008.11.7~12.25

ディズニーの仲間たちが勢揃いして、シンデレラ城前で繰り広げる楽しいショーや、誰もが夢見る、ファンタジックな世界が繰り広げられます。



▶「東京ディズニーランド・カウントダウン・パーティー2009」 2008.12.31 特別営業時間帯

新しい年の幕開けをカウントダウンする盛大なセレモニーを、特別営業時間帯に実施します。

ファイナレ 2009.1.19~2009.4.14

▶東京ディズニーランド・ファイナルイベント 2009.1.19~2009.4.14

1年間にわたる東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーのグランドフィナーレを、東京ディズニーランドならではのスペシャルイベントで盛大に開催します。

3rdステージ 2008.9.12~11.6

▶「ディズニー・ア・ラ・カルト」★ 2008.9.12~10.31

ディズニースタイルで楽しむ秋のフェスティバルを開催! 食体験や音楽、パフォーマンスなど、盛りだくさんの秋をア・ラ・カルトでお届けします。



4thステージ 2008.11.7~2009.1.18

▶「ハーバーサイド・クリスマス」★ 2008.11.7~12.25

ロマンティックなエンターテインメントやイルミネーションで、25周年ならではの素敵なクリスマスホリデーを演出します。



▶「東京ディズニーシー・ニューイヤーズ・イヴ・セレブレーション2009」 2008.12.31 特別営業時間帯

新しい年の幕開けをカウントダウンする盛大なセレモニーを、特別営業時間帯に実施します。

ファイナレ 2009.1.19~2009.4.14

▶東京ディズニーシー・ファイナルイベント 2009.1.19~2009.4.14

1年間にわたる東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーのグランドフィナーレを、東京ディズニーシーならではのスペシャルイベントで盛大に開催します。

3rdステージ 2008.9.12~11.6



シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京オープン★

2008.10.1

世界を魅了するエンターテインメント集団「シルク・ドゥ・ソレイユ」の常設シアターがオープン。躍動する生命の芸術をお楽しみください。

▶P.10

4thステージ 2008.11.7~2009.1.18



シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京

東京ディズニーランドホテル

※ アトラクション、ライブエンターテインメントなどの開催は、天候その他の理由により変更または中止になる場合があります。

※ イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合があります。

※ ★印の写真はイメージです。

東京ディズニーランドホテル専用予約ダイヤル

TEL: 0570-05-1118

9:00~21:00 宿泊のご予約・宿泊に伴うレストランの事前受付
10:00~21:00 ご予約全般のお問い合わせ

※PHS・一部のIP電話・国際電話の方は045-345-0708におかけください。
※8月1日より、受付終了時間が18:00に変更となります。

ディズニーホテル レストランインフォメーション

TEL: 0570-064-333 (9:00~19:00)

旅行会社経由でディズニーホテルへの宿泊予約をされた方、または宿泊されない方はこちらでディズニーホテル内レストランのプライオリティ・シーティングの受付を承ります。

ご意見

東京ディズニーリゾート・ゲストご相談室

TEL: 047-310-0733 (9:00~18:00)

交通情報

東京ディズニーリゾート交通情報テレホンサービス

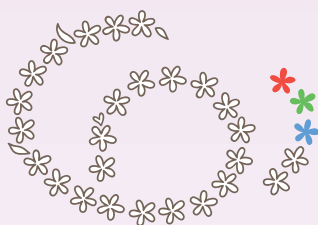
TEL: 0570-00-3388 (24時間)

アンケートのご質問にお答えします。

OLCグループは、株主通信を株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションツールとして充実させていきたいと考えています。ぜひ、添付のアンケートはがきでご意見・ご質問をお寄せください。頂戴したお声は本誌上および当社IRサイト(www.olc.co.jp/ir)で可能な限り回答させて頂くとともに、経営に反映させるよう努めています。

前回アンケート結果 回答総数2,293通 内容が良かったページ(複数回答可)

イベントカレンダー	576人
特集：東京ディズニーリゾート 25thアニバーサリー	504人
2007年度中間期の業績概況	378人
今後の成長戦略	362人
連結決算レポート	216人
OLCフォーラム	103人
その他	71人



OLC Group CSR

株主・投資家の皆さまから頂戴したお声を受けて、
今回はOLCグループのCSR活動についてご紹介します。

OLCグループならではのCSR活動とは

OLCグループならではのCSR活動、それは、サステナブル社会の実現に、「心の領域」で貢献することだと考えます。「心の活力の創造」を事業領域とし、夢、感動、喜び、やすらぎの提供を行うOLCグループならではのCSR活動として、「家族の絆」と「学び」というテーマを独自に設定し、私たちの強みを活動に反映していきます。

マネジメント体制

企業経営の透明性と公正性を高め、持続的な成長・発展を遂げ、かつ社会的な責任を果たしていくことが重要であるとの認識に立ち、コーポレート・ガバナンスの強化に努めています。

コンプライアンス体制の徹底、リスク管理体制の定着、情報管理体制の強化など、内部管理の充実への取り組みをはじめ、透明性の高い情報開示によって、株主の皆さまをはじめとするすべてのステークホルダーとの相互理解と信頼の形成を図り、「対話する経営」を実践しています。

環境活動

夢と感動を次の世代にも伝えるために、地球環境との調和に積極的に取り組んでいます。OLCグループ環境方針の制定、環境対策委員会の設置をはじめ、環境負荷低減に取り組んでいます。

地球温暖化防止への取り組みとしては、東京ディズニーリゾートの施設において、エネルギー効率の良いコ・ジェネレーションシステムの導入など、省エネルギーに配慮した設計を行っています。さらに、2007年度には東京ディズニーランドにおける大型の空調システムをより効率的な設備機器へと更新しました。また、アトラクションの動力燃料をより環境負荷の少ない燃料へ変更するなど、さまざまな取り組みを行っています。

組みを行っています。水資源の使用削減にも積極的に取り組んでおり、テーマパークで使用した水は、自社の水処理施設に集めて浄化し、約60%がリサイクルされ、トイレの洗浄水、植栽への灌水などに活用しています。

社会活動

何よりもゲストの皆さまに安心して楽しみ頂くことを最優先に、安全への取り組みを徹底しています。施設やサービスにおける改善・向上のための取り組みとしては、常にゲストの声を収集し、サービス・安全に関する改善策へとつなげています。

社会貢献活動としては、東京ディズニーリゾートに関連した活動として、東京ディズニーリゾート・アンバサダーとディズニーキャラクターが、全国の病院や施設を訪問し、リゾートを訪れることが難しい人たちに「ディズニーの夢」をお届けしています。

また、OLCグループ独自の活動として、お子さまの感性や想像力を育むお手伝いをするプログラム『創造の絵本』を展開するなど、OLCグループらしい手法で、次世代育成への取り組みを積極的に行っています。

さらに詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

<http://www.olc.co.jp/csr>

会社情報

会社概要

(2008年3月31日現在)

商 号	株式会社オリエンタルランド
証券コード	4661
設 立	1960年7月11日
本社所在地	〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1番地1
総 資 産	751,530百万円
代 表 者	福島 祥郎
従 業 員 数	2,193名
事 業 内 容	テーマパークの経営・運営
主要取引銀行	株式会社みずほコーポレート銀行 中央三井信託銀行株式会社
格 付	AA (JCR 日本格付研究所) AA- (R&I 格付投資情報センター)
連結子会社	20社

役員

(2008年6月27日現在)

取締役・監査役

加賀見俊夫	代表取締役会長(兼)CEO
福島 祥郎	代表取締役社長(兼)COO
長岡 彰夫	代表取締役副社長
砂山 起一	代表取締役
柴 洋二郎	取締役
高桑 誠	取締役
入江 教夫	取締役
大和田 誠	取締役
鈴木 ㍿	取締役
高野由美子	取締役
上西京一郎	取締役
田中順一郎	取締役(社外)
花田 力	取締役(社外)
土屋 文夫	常勤監査役
飯塚 勲	常勤監査役(社外)
大塚 弘	監査役(社外)
中野 明安	監査役(社外)

執行役員

福島 祥郎	社長執行役員
長岡 彰夫	副社長執行役員
砂山 起一	専務執行役員
柴 洋二郎	専務執行役員
岡村 健	常務執行役員
高桑 誠	常務執行役員
田丸 泰	常務執行役員
入江 教夫	常務執行役員
大和田 誠	執行役員
佐藤 健司	執行役員
鈴木 茂	執行役員
高野由美子	執行役員
上西京一郎	執行役員
菊池 和年	執行役員
宇田川勝久	執行役員
水嶋健次郎	執行役員
高延 博史	執行役員
永嶋 悦子	執行役員
安岡 譲治	執行役員
横田 明宜	執行役員

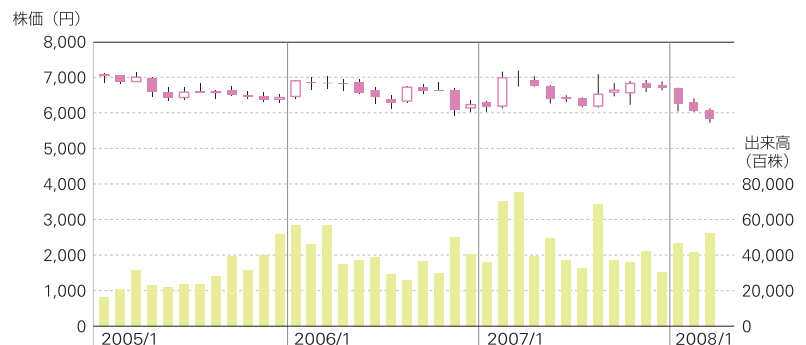
株式情報

株式の状況

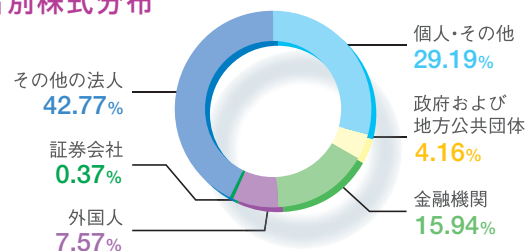
資 本 金	63,201百万円	
発行済株式総数	95,122,540株 (昨年6月に自己株式5,000,000株を消却いたしました。)	
株 主 数	129,952名	
大 株 主		
株主名	所有株式数(千株)	出資比率(%)
京成電鉄株式会社	19,435	20.43
三井不動産株式会社	15,180	15.95
千葉県	3,300	3.46
京成開発株式会社	1,980	2.08
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,896	1.99

株価および出来高の推移

(2008年3月31日現在)



所有者別株式分布



株主の皆さまへのお知らせ

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
利益配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
その他の基準日	
上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定	

株券の電子化について

2009年1月の実施を目標に株券の電子化に向けた準備が進められています。株券をお手元(自宅、貸金庫など)にお持ちの場合は、ご本人名義になっているかご確認ください。ご本人名義になっている場合は株主の権利は失われませんが、そのままでは株式の売買はできませんのでお取引証券会社に移す必要があります。ご本人名義になっていない場合は株主の権利を失うおそれがありますので、名義書換についてはお取引証券会社または中央三井信託銀行株式会社証券代行部(電話0120-78-2031)にお問い合わせください。なお、証券会社を通じて証券保管振替制度をご利用頂くと、ご本人による名義書換手続きが不要となります。株券を証券会社(証券保管振替機構)にお預けの場合は、特段の手続きは必要ありません。株主の権利は自動的に確保されます。 ※具体的な実施日は政令で決定されます。

株主優待のお知らせ

2008年9月末日および2009年3月末日の年2回を割当基準日とし、その時点における所有株式数(株主名簿、実質株主名簿双方に記載のある場合は名寄せした合計の株式数)に応じて、株主用パスポート(※下記で参照ください)をお配りいたします。なお、「入場制限」を実施している時間帯はご利用頂けませんのであらかじめご了承ください。

※「東京ディズニーランド」または「東京ディズニーシー」どちらかのパークで利用可能な1デーパスポート/有効期限:1年、使用不可日:12月31日などの特別営業時間帯

2008年3月末日現在の対象株主の皆さまには、株主用パスポートを2008年6月2日に発送いたしました。



	2008年9月末日	2009年3月末日	合計
100株以上	1枚	1枚	2枚
200株以上	2枚	2枚	4枚
300株以上	3枚	3枚	6枚
400株以上	4枚	4枚	8枚
500株以上	5枚	5枚	10枚
3,000株以上	6枚	6枚	12枚

諸手続きメモ

◆株主用パスポートについて

2008年6月2日発送の株主用パスポートがお手元に届かない場合、7月1日までは中央三井信託銀行株式会社証券代行部(TEL: 0120-78-2031)へ、7月2日以降は株式会社オリエンタルランド総務部総務グループ(TEL: 047-305-3017)へお問い合わせください。

◆住所など変更手続きについて

住所、氏名、届出印、配当金の振込口座などの変更は、中央三井信託銀行株式会社証券代行部へご連絡ください。保管振替制度を利用され、お手元に株券がない方はお取引証券会社にお申し出ください。

◆配当金について

2008年6月27日発送の配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局へお持ちください。今後、銀行口座またはゆうちょ銀行貯金口座への振込をご希望の方は、中央三井信託銀行株式会社証券代行部へ「配当金振込指定書」をご請求ください。

◆払渡期間経過後のお取り扱い

配当金領収証の裏面に受取方法を指定し、中央三井信託銀行株式会社証券代行部までご郵送頂くか、同銀行全国各支店窓口にてお受け取りください。

◆株券を喪失した際の手続きについて

株券を喪失された場合は、中央三井信託銀行株式会社証券代行部までお問い合わせください。

株主名簿管理人

東京都港区芝3丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱所

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
TEL: 0120-78-2031 (平日9:00~17:00)

同取次所

中央三井信託銀行株式会社本店および全国各支店
日本証券代行株式会社本店および全国各支店

各種情報・お問い合わせ先

株式会社オリエンタルランド会社情報

株式会社オリエンタルランド・ホームページ

URL	会社情報
www.olc.co.jp	
※過去の株主通信もご覧いただけます。	
※トップページの画像などは随時更新されます。	

株主全般に関するお問い合わせ

株式会社オリエンタルランド 総務部総務グループ

TEL: 047-305-3017 (平日9:00~17:30)

株主通信およびアンケートに関するお問い合わせ

株式会社オリエンタルランド 経理部IRグループ

TEL: 047-305-2035 (平日9:00~17:30)

電話番号はおかけ間違いのないようお願いいたします。

免責事項

本誌にはさまざまな予測や見通しが含まれています。当社の事業は、顧客嗜好、社会情勢、経済情勢等の影響を受けやすい特性を持っています。従いまして、本誌で述べられている予測や見通しには不確実性が含まれていることをご承知おください。

The copyrights to the Disney characters and scenes from Tokyo Disneyland, Tokyo DisneySea, Disney Ambassador Hotel, Tokyo DisneySea Hotel MiraCosta, Disney Resort Line and Disney Store Japan are owned by Disney Enterprises, Inc. ©Disney Enterprises, Inc.



株式会社オリエンタルランド

〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1-1

この冊子は再生紙とアメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しております。